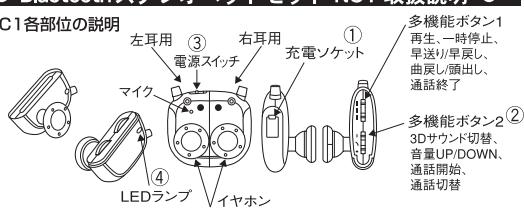


LUBIX NC1 取扱説明書 兼 保証書

● Bluetoothステレオヘッドセット NC1 取扱説明 ●

● NC1各部位の説明



- 充電ソケット：NC1を充電するときに付属の専用充電用USB変換ケーブルを挿し込み、PCのUSBポートまたは市販のUSB充電器に接続します。
- 内蔵充電池：NC1はリチウムポリマー充電池を内蔵しています。
- 多機能ボタン1：再生、一時停止、早送り/早戻し、曲戻し/戻出し、通話終了に使用します。
- 多機能ボタン2：3Dサウンド切替、音量UP/DOWN、通話開始、通話切替に使用します。
- LEDランプ：赤色と青色のランプ表示で電源ON/OFFやペアリング登録の状態、リンク状態を表示します。
- NC1は、BluetoothのAdvanced Audio Distribution Profile (A2DP)、Audio/Video Remote Control Profile (AVRCP)、Handsfree Profile (HFP)、Headset Profile (HSP) の各プロファイルをサポートしています。

● 仕様に関するご注意

- TV、iPod等での動画を鑑賞する際に本機を使用してオーディオをお聴きになる場合、音声データを圧縮、伸長している都合上、映像の動きに対して音声に若干の遅れが生じますのでご了承ください。
- オーディオの再生やワイヤレスハンズフリー機能は、携帯電話機などトランスミッタの機種により、以下記載の通り動作しないことがあります。
- 本品は小型化されたため、小型充電池を使用しています。このため待機時間が短いので、ご利用以外のため電源をOFFにしてください。
- まず、ご利用開始前、NC1をフル充電してください。

— 1 —

場合は、2つの機器の電源をONにします。

- ペアリングもまだ行なっていない場合は、前述「3. Bluetooth機器との機器登録（ペアリング）」の手順でペアリング登録します。
- 送信元の音楽受信中にオーディオトランスマッタを接続します。
 - 音楽プレイヤーを再生すると、NC1の受信した音楽が聴こえます。
 - 快適に使用していくために、NC1はオーディオトランスマッタ等との距離を約7m以内で使用してください。
 - 使用環境や音質はトランスマッタの通信性能やご利用環境により左右される場合もあります。
 - NC1とオーディオトランスマッタ等の間に人体などを水分を含む物質がある場合や、無線LANなど強い電波を発する機器がある環境では、電波の特性上、通信が途切れたり、通信距離が極端に短くなります。
 - 注：壁や金属製のケース、カバンなど電波を遮蔽する物がある場合も、電波の特性上、通信が途切れたり、通信距離が極端に短くなります。
 - 音量を大きくしたい場合は、音楽受信中に多機能ボタン2を十方向に、音量を小さくしたい場合は一方に向かって動かします。
 - ※以下(5)、(6)、(7)について、送信元がA2DP、AVRCP対応で、NC1と接続対応している場合は、方向に動かします。
 - 曲を早戻し/戻しをしたい場合、送信元のオーディオトランスマッタ等の機器がAVRCPに対応している場合は、音楽受信中に◀▶の方向に多機能ボタン1を止まるまで動かしてはしゃく固定します。通常の再生に戻す場合は指を離すと自動で戻ります。
 - 曲を早戻し/戻しをしたい場合、送信元のオーディオトランスマッタ等の機器がAVRCPに対応している場合は、音楽受信中に◀▶の方向に多機能ボタン1を止まるまで動かして指を離します。
 - 再生、一時停止をしたい場合、送信元のオーディオトランスマッタ等の機器がAVRCPに対応している場合は、音楽受信中に◀▶の方向に多機能ボタン1を押すと一時停止、再度押すと再生します。
 - 注：(5)、(6)、(7)について、接続する機器によっては、操作方法が異なったり操作できない場合があります。

5. 3Dサウンド

- NC1ステレオヘッドセットは、XEN Real 3D Soundシステムによりノーマルモード以外に4つのサウンドモード切替ができるです。

再生または一時停止の状態で、多機能ボタン2を押して好みの3Dサウンド効果を選択してください。

1) ノーマル：3Dサウンドなし

2) [XOME]：心地よく長時間楽しむ

— 4 —

1. 充電方法

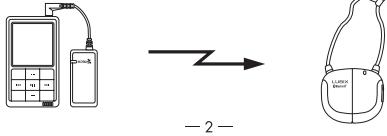
- 専用充電用USB変換ケーブルをお手持ちのPCのUSBポートに挿し込み、NC1の充電ソケットに挿し込みます。
- 充電を始まるとLEDランプが赤色で点灯し、完了すると青色の点灯に変わります。
- 注) NC1は長期間使用されずにバッテリーが空の状態だと、充電時のLEDが赤色で点灯するまで数秒かかる状態です。
- 充電時間：電池が空の状態で…通常約2時間
フル充電状態で、音楽連続再生…最大約5時間
連続通話…最大約6時間
連続時間…最大約50時間
- 注) NC1が電源ONでバッテリー残量が少くなると、アーム音が鳴りながらLEDランプが赤色に点滅します。上記要領で充電してください。
- 充電が完了したら、すみやかにNC1から専用充電用USB変換ケーブルを抜いてください。
- 内蔵バッテリーは消耗品のため、使用時間は時間経過により減少します。
保証期間は6ヶ月です。

2. 電源のON/OFF

- NC1の左耳用側面の電源スイッチをONにスライドさせると、LEDランプが紫色と青色ではなく点滅し、電源がONになります。

- 電源をOFFにする場合は、電源スイッチをOFF側にスライドさせるとLEDランプが消え、電源がOFFになります。
3. Bluetooth機器（オーディオトランスマッタ）との機器登録（ペアリング）
- NC1をご使用いただくために、機器登録（ペアリング）を行なう必要があります。NC1と接続する機器のペアリング方法の詳細は、各機器の操作マニュアルをご確認ください。
- ここで、[A2DP対応オーディオトランスマッタ]⇒[NC1]の接続を例にして説明します。
- ※接続確認済A2DP対応オーディオトランスマッタは当社BTAG-S/BTAG-Sf/Jabra A120s/A125s、TEN naviphayアダプタ（ブラック）です。ただし一部機能に制約があります。ペアリングは基本的に初めてご使用になる際のみの作業です。

(イメージ図)



— 2 —

3) [LIVE] : LIVEのような臨場感

4) [WIDE] : ポータルを中心としたパノラマサウンド

5) [MEX] : WIDEに豊かな音域域をプラス

- 注) 3Dサウンドを使用するには、NC1を他のBluetooth機器とA2DPプロファイルで接続する必要があります。

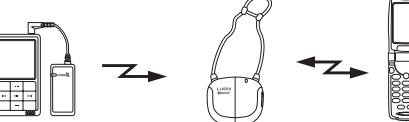
ヘッドセットやハンズフリー効果は利用できません。

6. Bluetooth搭載携帯電話との使用

リダイヤル、通話切替などの強化機能はHFPで接続時に使用できます。但し、携帯電話の機能により記載の通り動作しない場合もあります。

- 6-1. Bluetooth搭載携帯電話とのハンズフリー機器登録（ペアリング）
- NC1はA2DP対応機器との間やHSP/HFP対応携帯電話との間で同時にBluetooth接続しておこなうことができます。ここでは、[A2DP対応オーディオトランスマッタ]⇒[NC1]⇒Bluetooth搭載携帯電話（HFP対応）の接続を例にして説明します。

(イメージ図)



— 5 —

- 携帯電話のBluetooth機能に関する詳細は携帯電話の操作マニュアルをご確認ください。
- ペアリングする機器同士を10~20cm程度の距離に近づけます。
 - NC1およびペアリング済の他のBluetooth機器の電源をOFFにします。
 - NC1の多機能ボタン2を押しながら電源スイッチをスライドさせてLEDランプを青色で毎秒1回点滅させ、再度ペアリングコードにします。
 - 携帯電話のBluetooth機能で周囲のBluetooth機器を検索して、「LUBIX Bluetooth Headset」が見つかったら、PINコード「0000」を入力し機器登録を行ないます。
 - ペアリング登録が行われると、LEDランプが青色で2秒に1回の点滅に変わります。

ペアリングに失敗した場合、携帯電話画面での旨表示されます。再度①の操作から行なってください。

一度ペアリングした機器の情報は、双方の機器に記憶されます。

注) ペアリングが解除されてしまった場合には、トランスマッタ側からの接続やペアリング作業を行なう必要があるかもしれません。ご注意ください。

- ペアリングの電源をOFFにしてから10~20cm程度の距離に近づけます。
- NC1の電源スイッチをONにします。

③ NC1をペアリングモードに切り替えます。

- 多機能ボタン2を押しながら電源スイッチをスライドしてONにすると、LEDランプが青色で毎秒1回点滅します。

④ 接続したい各Bluetooth機器の操作マニュアルに従ってペアリング操作を行なってください。

注) 接続相手がトランスマッタ等でなくA2DP対応Bluetooth携帯電話等の場合は、ペアリング、Bluetooth機器を検索するとNC1は「LUBIX Bluetooth Headset」と表示されます。

注) NC1は常時保護機能SCMS-T対応Bluetooth携帯電話でもHi-Fiオーディオをワイヤレスで再生してお楽しみいただけます。

- 自動的にペアリング登録が行われ、LEDランプが青色で2秒に1回の点滅に変わります。

注) ペアリングに失敗した場合、LEDランプは青色で4秒に1回点滅していますがオーディオは聽こえません。当社BTAG-S/Sf側のLEDランプは紫色で5回点滅後、赤色で1回点滅して消えます。ペアリングに失敗した場合には、再度①の操作から行なってください。

注) 約10m以内で別の機器同士を同じようにペアリング登録している場合、誤って別の機器とのペアリングが確立してしまう場合があります。ペアリングの際に、ペアリングした機器以外の、周囲のBluetooth機器をペアリングモードにしないでください。

注) 一旦確立したペアリングを別の機器との接続に変更する場合、最初の接続相手機器の電源をOFFにしてください。その後新たな機器とのペアリング操作を①から行ないます。

注) NC1の認証（PIN）コードは「0000」（ゼロ4個）です。

注) 相手機器がA2DP対応Bluetooth機器でない場合はHi-Fiオーディオで接続できません。

当社別売のBluetoothオーディオトランスマッタ BTAG-S (3.5mmステレオジャック用) またはBTAG-Sf (携帯電話平型コネクタ専用) を併せてご利用ください。

注) 相手機器がAVRCP 対応機器でない場合はリモート操作ができません。

4. オーディオの再生

- NC1をオーディオトランスマッタ等のA2DP対応Bluetooth機器とペアリング済である

— 3 —

- 携帯電話の機種によってはこの後、接続相手を選択してBluetooth機器設定をします。詳細は携帯電話の操作マニュアルをご確認ください。

- あらかじめペアリングしていたA2DP対応機器（オーディオトランスマッタ等）の電源をONにします。

注) 携帯電話とペアリングした後、NC1が携帯電話から10m以上離れるなどで接続が切れた場合、携帯電話画面のBluetooth表示が変わります。この場合、NC1の電源を一旦OFFのうえ再度ONにして携帯電話に再接続します。但し機種によって再度ペアリング登録を必要とする場合があります。

6-2. オーディオ再生中に電話の着信を受ける

- オーディオを再生中にあらかじめHFPでペアリングしていた携帯電話に着信があると、NC1のLEDランプに割り込みで着信音が鳴ります。

- NC1の多機能ボタン2を短く押すと着信音をOFFにします。

③ 通話を終えるには、多機能ボタン2を↑方向に止まるまで回転させます。

- 通話を終った後、多機能ボタン2を↑方向に止まるまで回転させます。

注) オーディオ再生に戻ります。オーディオプレーヤーは通話中に再生し続けています。

注) オーディオ再生に戻ります。トランスマッタの仕様により異なりますので、ご使用機器の取扱説明書に従って操作してください。

- 通話を携帯電話本体側に切り替える場合は、多機能ボタン2を短く押します。またNC1側に切り替える場合は同じ操作を繰り返します。

注) auのBluetooth搭載携帯電話では、この機能をご利用できません。

6-3. 電話待中（オーディオ再生していない時）にリダイヤルを行なう

- オーディオ再生していない時にリダイヤルする（直前に発信した相手に電話をかける）場合は、多機能ボタン2を約2秒押し指を離します。

② 携帯電話機種によりピロ音が鳴り、リダイヤルします。

7. ケアおよびメンテナンス

液体に浸けたり、多湿な環境で使用および保管しないでください。

強い洗剤などで拭かないでください。

50℃以上の高温や-20℃以下の低温の環境にさらさないでください。

火の中に入らないでください。入れると爆発する恐れがあります。

銛いたった物や接触する本体に傷がついたら破損する恐れがあります。

イヤホンのコードを強くねじったり、引っ張らないでください。コードの断線や本体端子部分の接触不良を起こす恐れがあります。

内部に水を差し込むなどしないでください。内部の部品を破損する恐れがあります。

感電などの事故原因になりますので本品を分解しないでください。

NC1を長期間使用しない場合、高温多湿な場所や湿気を避けて保管してください。

— 6 —

8. 内蔵バッテリーおよび充電について

- ▶ NC1の内蔵バッテリーは故障の原因になりますので取りはずさないでください。
- ▶ 充電は本書の記載に従い、付属の充電用USB変換ケーブルにより行なってください。
- ▶ 非常に高温、低温の環境でNC1を充電することは避けてください。
- ▶ 未使用期間が長いと内蔵充電池が劣化します。定期的にご使用ください。長期間未使用による電源不具合に関しては保証対象外となります。

9. 安全上のご注意

- ▶ 小さなお子様が本製品を飲み込まないようにご注意ください。
- ▶ 電気製品や電波を発する製品の電源をOFFにする表示された場所では、指示に従ってください。病院や火災警報・爆発物保管場所などではご確認ください。
- ▶ 航空機に搭乗する際に電源をOFFにし、航空機内では使用しないでください。
- ▶ 製品の筐体を開けたり、内蔵バッテリーを損傷させないでください。
- ▶ 本品を捨てる際には、可燃ごみとして捨てないでください。地域行政のルールに従つて分別のえ処分してください。

10. 仕様について

- ▶ 本品はBluetoothバージョン2.0です。他社のBluetooth製品との接続は互換性に依存するため完全保証は致しておりません。あらかじめプロファイル、PINコード、他制約機能の有無をご確認のうえご使用ください。

11. 問題発生時の対処方法

下記サポートデスクまで、メールまたは電話にてご連絡ください。

support1@bluenext.jp

電話：03-3496-3022（年末年始除く年中無休10時～18時）



— 7 —

保証規定

[BNJ2007K-01]

- 下記の事項については、保証の対象にはなりませんのでご注意ください。
 - 保証書添付ラベル等の注意書に基づき、お客様の正常な利用状態で保証期間内に万一故障した場合には、無料にて故障個所を当社の方法で修理させていただきます。なお、本製品のハードウェア部分の修理に限定させていただきます。修理を行った後に交換された旧部品、または、機器の一部は、基本的にそのままの状態で返却されます。なお、故障の内容によって修理にかえて同等品と交換させていただく場合がございます。
 - お買上げ後の落し、衝撃などお客様の取扱いが適正でないために生じた故障及び損傷の場合。
 - 長期間未使用により故障が生じた場合。
 - 火災、雷害、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷の場合。
 - 取り付け部品、外装仕上仕上げ、電線、及びその他付属品などの消耗部品。
 - 保証期間は、お客様の本製品ご購入日から6ヶ月間とし、保証対象者は、最初のご購入者に限定されます。保証書等、ご購入日を証するものがない場合、保証期間は、保証書記載の国内出荷日から起算するものとします。
 - 修理、交換等の場合、当社への返送費用は、お客様のご負担とし、お客様へのお届けは、当社または販売店の負担とします。
 - 当社は、本製品のもとす結果に関して、いかなる場合にも法的な責任を負いません。当社が損害賠償責任を負う場合は、お客様がお支払いになった本製品代金相当額をもって上限とさせていただきます。
 - 本規定は、日本国内においてのみ有効です。
THIS WARRANTY IS ONLY VALID IN JAPAN.

— 10 —

安全上のご注意

ご使用前に、必ず下記の項目をお読みになり正しくお使いください。

▶ 記号の説明**△ 警告**

この表記を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電などにより死亡や大けがなど人体への重大な障害をもたらす恐れがあります。

△ 注意

この表記を無視して誤った使い方をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、物的損害の発生する可能性があります。

▶ 免責事項について

- ・地震、雷、風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下でのご使用により起因した損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の使用、または使用不能から発生する付随的な損害（事業利益損失含む）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・当社が開示しない接続機器との組合せによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

△ 警告

高温、低温、温度変化の大きいところでの充電、使用、放置はしないでください。発熱、発火、変形、故障の原因になります。

△ 警告

付属の専用周辺機器をご使用ください。発熱、発火、故障の原因となります。

△ 警告

事故に繋がる危険がありますので、バイク、自転車等乗り物の走行運転中に、本製品の操作を行なう際は、安全運転を損なわないよう十分にご注意ください。また、安全な場所に停車してから、通話するようにしてください。

△ 警告

なお、車の運転中の携帯電話の使用は、法律で禁止されています。

△ 警告

改造、修理を行なわないでください。発熱、発火、感電、故障の原因となります。

△ 警告

水などを直接かかる場所や浴室等湿度の高い場所で本製品やAC充電器を使用したり、濡れた手で触らないでください。感電、発火、故障の原因となります。水ぬれや湿気による故障は、保証の対象外となります。

— 8 —

保証書	
品名	LUBIX NC1
商品コード	UBHS-NC1
製造ロット	
保証期間	お買上げ日(国内出荷日*)より6ヶ月間(本体のみ)
お買上げ日	年月日
国内出荷日	年月日
お客様	お名前 ご住所 電話番号
販売店	店名・住所 電話番号 FAX番号

* 販売店の記入、捺印及びお買上げ日の記入がない場合、保証期間は、上記国内出荷日が基準となります。

発売元 株式会社ブルーネクストジャパン
製造元 Ubixon Co.,Ltd.

— 11 —

落としたり投げたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

細間に使用しているビニール袋は、お子様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないよう、ご注意ください。窒息等事故の原因となります。

万に、異常に熱さ、煙、異常音、異臭、破損などの異常が発生した場合は、ただちに本製品の電源を切り、ご使用を中止し、お買い求めの販売店等に修理をご依頼ください。異常のまま使用すると発熱、発火、感電、故障の原因となります。

▶ 警告

電鳴時は、充電用USB変換ケーブルの抜き差しを絶対に行わないでください。感電する恐れがあります。

△ 注意

肌に直接ふれる部分に異常を感じたら使用を中止してください。そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

△ 注意

航空機内など携帯電話の利用を禁止された場所では、本製品の電源をお切りください。航空機等の運行や動作に支障をきたす恐れがあります。

△ 注意

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤飲やけがなどの原因になります。

△ 注意

お手入れの際には、アルコールなど揮発性のものは、使わないでください。変色、変形、変質や故障の原因となります。

▶ 電波に関する注意事項

本製品の使用周波数帯(2.4GHz帯)では、電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていることをご確認ください。万一、本製品からこれらの無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用周波数帯を変更するか、ご利用を停止し電波干渉を避けてください。また、何かお困りのことが起きたときには、当社へご相談ください。

本製品は、2.4GHz帯高度化省電力データ通信システムが内蔵されている無線設備です。変調方式には、FH-SS方式を使用しています。

2.4 FH 1

▶ その他

・このマニュアルに掲載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

・掲載されている仕様、デザインは、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

・Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc., U.S.A.の登録商標であり、株式会社ブルーネクストジャパンはライセンスに基づき使用しています。

— 9 —

Bluetoothステレオヘッドセット**LUBIX NC1****クイックスタート ガイド**

P.1の図をご覧いただき以下の手順で操作してください。

手順1 まずはフル充電

付属の充電用USB変換ケーブルを充電ソケット①と、お手持ちのPCのUSBポートまたは市販のAC-USB充電器に挿し込み充電します。

手順2 携帯電話と設定 (ペアリング)

電源OFFの状態で、多機能ボタン②を押しながら電源スイッチ③をスライドしてONにすると、LEDランプ④が青色で毎秒1回点滅します。携帯電話から検索して、「LUBIX Bluetooth Headset」を選択し、パスキー「0000（ゼロ4つ）」を入力。LEDランプが青色で2秒に1回の点滅に変わり、設定完了です。

※携帯電話の操作方法は、携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

※本機の詳細機能は、次ページ以降の取扱説明書をご確認ください。